

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 東洋シート

(2) 事業所の所在地

〒736-0002 広島県安芸郡海田町国信1-6-25

(3) 業種

自動車部品付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成25年度から平成30年度までの6年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平30年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
エネルギー 起源CO ₂	4,463	4,240 5.0	3,717 16.7	4,781 (7.1)	4,641 (4.0)	4,724 (5.8)	4,729 (6.0)
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計	4,463	4,240 5.0	3,717 16.7	4,781 (7.1)	4,641 (4.0)	4,724 (5.8)	4,729 (6.0)
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	基準年に比べ夜勤比率が上がっている為、厳しい状況となっている。 空調・照明運用面をもっと厳しくしていれば去年並みにできていたかもしれない。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 (台)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成30年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費原 単位 (原油換算kl)	11	6 45.5	8.13 26.1	6.5 40.9	5.82 47.1	5.649 48.6	5.486 50.1
実績に対する 自己評価	省エネ照明機器の積極的な導入(蛍光灯LED化277台など)により、原単位は低減できた。しかし、作業環境をよくしていく流れが有り、運用管理を厳しくしていかなないと省エネ機器で削減できた量を無駄にしてしまう。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸気圧の適正管理 ・蒸気配管ロスの削減 ・稼働時間の短縮
2	電気使用量の削減	電気使用量を2%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ照明機器へ更新 (水銀灯、蛍光灯をLED化、間引き) ・インバーター機器の導入 (エアコンプレッサインバーター化) ・生産場所の集中
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。